



# Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバーのシステム アカウント

このモジュールでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director により実装され、特定のサーバー機能へのアクセスと制御を行うためのデフォルトのシステム アカウントについて説明します。管理アカウントとは別に、これらのシステム アカウントは通常はユーザー アカウントから分離され、Cisco Vision Dynamic Signage Director の機能の設定や操作へのアクセスが保護されます。

また、サーバのインストール後に行う全般的な変更を目的としているものは、これらのアカウントのうちごく少数です。それ以外のシステム アカウントは特別なサービスやテクニカル サポート用に予約されているものであり、指示を受けて使用する場合は、サーバーのインストールへの影響について理解している場合以外は変更しないでください。

Cisco Vision Dynamic Signage Director におけるユーザ アカウントとロールベース アクセス コントロール (RBAC) の詳細については、「[Cisco Vision Dynamic Signage Director のユーザ管理 81 ページ](#)」を参照してください。

## 目次

- [システム アカウントに関する情報 \(73 ページ\)](#)
- [ブラウザ インспекタの有効化/無効化 \(76 ページ\)](#)

## システム アカウントに関する情報

システム アカウントはすべて、Dynamic Signage Director ソフトウェアのインストール時に自動的に実装されます。

このセクションでは、Cisco Vision Dynamic Signage Director のデフォルトのシステム アカウントについて、その概要を説明します。

- [よく使用するシステム アカウント \(74 ページ\)](#)
- [新しいパスワード ポリシー \(75 ページ\)](#)

## よく使用するシステム アカウント

表 1(74 ページ)では、Cisco Vision Dynamic Signage Director でよく使用するシステム アカウントと、サポートされているサーバー プラットフォームについて説明しています。これらのアカウントについては、サーバーの導入後にユーザーが変更することを想定しています。これらのよく使用するシステム アカウントは、Dynamic Signage Director ソフトウェアのインストール時に自動的に実装されます。

表 1 よく使用するシステム アカウントの説明

| アカウント                                   | 目的  | サーバー プラットフォーム                         |
|---|---|---------------------------------------|
| 管理者                                     | <p><b>Cisco Vision Dynamic Signage Director</b></p> <p>Cisco Vision Dynamic Signage Director のユーザー インターフェイス(UI)にある管理者 RBAC 機能へのアクセスを提供するアカウント。<sup>1</sup> Dynamic Signage Director ソフトウェアのインストール時に自動的に実装されます。</p> <p>ユーザー名: <b>admin</b></p> <p>デフォルトのパスワード: <b>C-V1\$!0n</b></p> <p>テキストユーティリティ インターフェイス(TUI)を使用して管理者アカウントのパスワードを変更することで、インストール担当者は Cisco Vision Dynamic Signage Director UI へのアクセスを回復することができます。管理者ユーザーアカウントのパスワードは [Configuration] &gt; [User] Cisco Vision Dynamic Signage Director でも変更できます。または管理者アカウントでの初回ログイン時にパスワードの変更を強制するオプションを設定することで変更できます。</p> | Cisco Vision Dynamic Signage Director |
| インストーラ                                  | <p>直接接続しているコンソールまたは SSH クライアントを使用して TUI へのアクセスを提供するアカウント。</p> <p>ユーザー名: <b>installer</b></p> <p>デフォルトのパスワード: <b>cisco!123<sup>2</sup></b></p>   | Cisco Vision Dynamic Signage Director |
| TAC( Technical Assistance Center ) アクセス | <p>問題のトラブルシューティングをサポートするために Cisco TAC 担当者がアクセスできるようにするアカウント。TUI の [System Accounts] にメニュー項目( [a] Enable/Disable TAC user )があります。詳細については、<a href="#">TAC ユーザーの有効化/無効化(77 ページ)</a>を参照してください。</p>  | Cisco Vision Dynamic Signage Director |

1. Cisco Vision Dynamic Signage Director の管理者ロールの詳細については、「[Cisco Vision Dynamic Signage Director のユーザー管理\(81 ページ\)](#)」を参照してください。
2. TUI の詳細については、「[Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバーのテキストベースのユーザー インターフェイス\(113 ページ\)](#)」を参照してください。

**注:**インストール後のタスクの1つとして、パスワードの変更を強く推奨します。失われた場合、回復する方法はないのでご注意ください。

2.

## 新しいパスワード ポリシー

セキュリティを強化するために、ユーザは強力なパスワードを設定する必要があります。新しいパスワードを設定するときは、次のルールを使用します。

- 少なくとも 1 つの小文字 (a ~ z) が必要です。
- 少なくとも 1 つの大文字 (A ~ Z) が必要です。
- 少なくとも 1 つの数字 (0 ~ 9) が必要です。
- 少なくとも 1 つの特殊文字が必要です。特殊文字は ! @ # \$ % です
- 8 ~ 127 文字を使用する必要があります。
- 次の文字を含めないようにする必要があります。スペース、タブ、改行、ラインフィード、バックスラッシュ (\)。
- 辞書に登録されている事前定義されたリストの文字列は使用できません。
- 連続する 3 文字は使用できません (例: abc5#pqr は許可されません)。
- 文字を 4 回繰り返すことはできません (例: aaaa#2020! は許可されません)。
- 「cisco」、「password」、「admin」など、辞書に載っているような単語は使用できません。

**注:** ユーザが最初にログインしたとき、[User] 画面 ([Configuration] > [User]) でユーザを作成するときに [Generate Password] ボタンが表示されます。このボタンを使用すると、パスワード ルールに一致するランダムなパスワードが生成されます。新しいパスワードを表示するには、「目」のアイコンを使用します。

- Cisco Vision Director にログインした後、UI には最後のログイン日時とその成否に関する簡単なメッセージが表示されます。
- ログイン試行で 1 分以内にパスワードの入力を 5 回失敗すると、アカウントが一時的に 30 分間ロックされます。次のログインが成功すると、試行に失敗した回数が多すぎたためにアカウントがロックされたことを示すメッセージが表示されます。
- [User] インターフェイスで「管理者」ロールを削除することはできません。

### 注:

1. すべてのユーザーは、現在のパスワードをチャレンジとして入力することで、自分のパスワードを変更できます。
2. 管理者は、誰のパスワードでもチャレンジなしで変更できます。
3. パスワードを除いて、ユーザーの他のフィールド (電子メールなど) はチャレンジなしで変更できます。
4. パスワードエントリの有効期限についての通知が表示されます。



5. ユーザーが作成されるか、パスワードが変更されるたびに、変更日がログに記録されます。

## アップグレード後のパスワード

既存のインストールをアップグレードすると、既存のパスワードが保持されます。

## 新規インストール後のパスワード

ロール: 管理者

新規インストール時に、デフォルトの管理者ユーザは最初のログインでパスワードを変更するよう求められます。リリース 6.1 以降では、新しいパスワードはパスワード ポリシーに従う必要があり、従っていない場合はパスワードが拒否されます。

## DMP 管理者パスワード

新規インストールのデフォルトのパスワードは C-V1\$!0n です。有効なパスワードを選択しない場合、エラーメッセージはこのルールが非標準であるかを示します。

## その他のシステム アカウント

表 2 では、その他のデフォルトのシステム アカウントについていくつか説明しています。これらのアカウントは、Cisco Vision でトラブルシューティングや他の特別なアクセスで使用するために予約されています。

表 2 予約済みのシステム アカウントの説明

| アカウント                 | 目的   | サーバー プラットフォーム                         |
|-----------------------|--|---------------------------------------|
| admgr                 | メディア ブランナー インポート API のサポートを目的とする Cisco Systems との特別な契約で使用するために予約されています。 <sup>1</sup>                               | Cisco Vision Dynamic Signage Director |
| MySQL                 | MySQL データベース アカウントへの内部アクセス専用として予約されています。   | Cisco Vision Dynamic Signage Director |
| TAC ユーザー <sup>2</sup> | リモート シェル アクセスのトラブルシューティング用に予約されています。このアカウントは、シスコ テクニカル サポートからトラブルシューティング目的で指示を受けた場合にのみ有効にし、それ以外の場合は常に無効にしておいてください。 | Cisco Vision Dynamic Signage Director |

1. Cisco Vision Dynamic Signage Director におけるメディア ブランナー インポート API およびその他の API のサポートの詳細については、『[Cisco Vision Dynamic Signage Director Operations Guide, Release 6.4](#)』を参照してください。
2. TAC ユーザー アカウントの詳細については、[TAC ユーザの有効化/無効化 \(77 ページ\)](#)を参照してください。

## ブラウザ インспекタの有効化/無効化

新しいセキュリティ強化には、デフォルトで DMP ブラウザ インспекタの無効化が含まれています。レジストリ設定を追加してブラウザ インспекタを有効にした場合、レジストリ データを完全に削除して DMP をリポートしない限り有効なままになります。ブラウザ インспекタを無効にすると、DMP へのネットワーク アクセスが防止されます。

ブラウザ インспекタを有効にするには、[Cisco Technical Assistance Center \(TAC\)](#) にお問い合わせください。

1. [Configuration] > [System Configuration] > [Advanced Registry Settings] をクリックします。
2. [Registry Data] で、[Add Row] をクリックします (  1 (77 ページ) )。

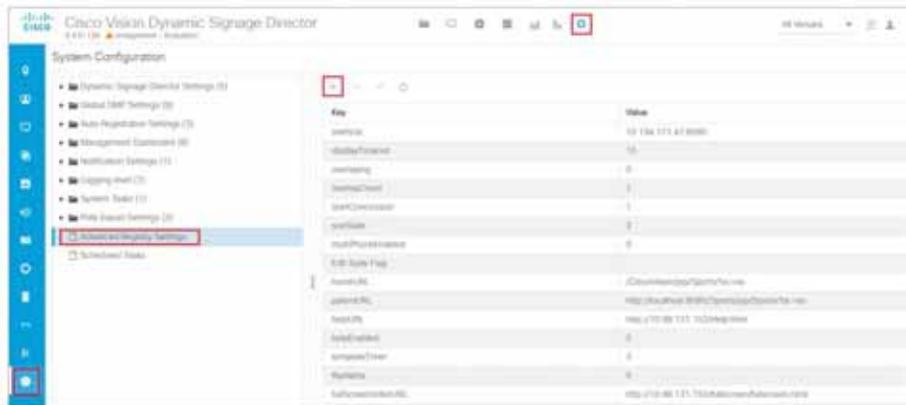
## システム アカウントに関する情報

3. [Configuration Setting] ダイアログボックスで、「**device.SvDmp.browser.inspector.addresses**」と入力します。

たとえば、192.168.1.1.10.1.1.1 のアドレスを使用すると、IP アドレスが 192.168.1.1.10.1.1.1 の DMP でブラウザ インスペクタ機能が有効になります。

注: アドレスが複数ある場合は、IP アドレスをカンマで区切ります。

図 1 レジストリ データへのブラウザ インスペクタ アドレスの追加



4. DMP をリポートして変更を有効にします。

ブラウザ インスペクタの機能を無効にするには、次の手順を実行します。

1. リストから IP アドレスを削除します。
2. 完全に無効にするには、リストを空にするか、キーを削除します。
3. DMP をリポートして変更を有効にします。

## TAC ユーザの有効化/無効化

リリース 6.2 では、Cisco TAC ユーザ アカウントを作成することで、シスコが問題のトラブルシューティングをサポートできるようになりました。TAC ケースを作成して Cisco TAC 担当者にアクセス権を付与する場合は、ケースが解決されたときに Cisco TAC アクセスを削除することをお勧めします。

TAC ユーザーを有効にするには、次の手順を実行します。

1. 有効なユーザー ID とパスワードを使用して、Director TUI にログインします。
2. [System Accounts] の **b** を入力します。
3. [Enable/Disable TAC user] の **a** を入力します( [図 278 ページ](#) )。
4. **a** または **b** を入力します。

図 2 TAC ユーザの有効化/無効化

```

Cisco Vision Dynamic Signage Director Configuration Menu
0
Hostname:          sv-director
IP address:        10.194.170.188
Software version: 6.2.0 build 456
-----
Main Menu > System Accounts

Please choose one of the following menu options:
a) Enable/Disable TAC user
b) Enable/Disable privileged accounts via remote access (ssh)
c) Enable/Disable all users created by the TAC user
d) Change installer password
e) Enable/Disable Backup user
f) Change MySQL password
g) Change admgr password
h) Change admin password
i) Change JMX password
R or < or ,) Return to prior menu

```

このオプションを初めて使用する場合は、パスワードを設定する必要があります。パスワードは 2 回入力します。

図 3 TAC アカウントのパスワードの初回変更

```

Cisco Vision Dynamic Signage Director Configuration Menu

Hostname:          sv-director
IP address:        10.194.170.188
Software version: 6.2.0 build 456
-----
NOTICE NOTICE NOTICE

To enable the TAC account, you must set a password for it now.
You must make a note of the password you will now enter.

Please note: The characters you type will not be echoed to the terminal. You will enter
the password twice to confirm.
Changing password for user smetac.
New password:

```

注: 9 文字以上の大文字、小文字、数字、特殊文字を含む強力なパスワードを選択します。指示を確認してください。選択したクレデンシャルは、Cisco TAC がアクセスして回復することができないため、自身で保管しておいてください。

注: 「インストール担当者」のパスワードを変更するには 上記の選択肢 d)、ユーザが現在の「インストール担当者」のパスワードを入力する必要があります。

## TAC ユーザーによって作成されたすべてのユーザーの有効化/無効化

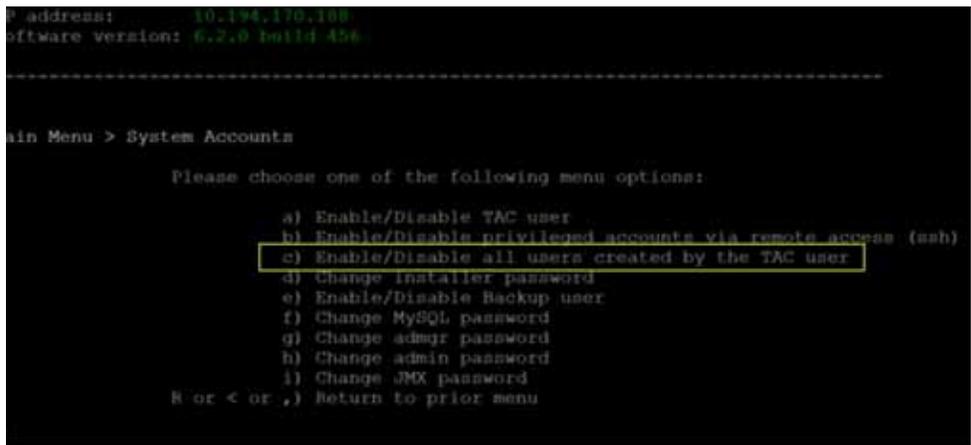
セキュリティを強化するために、TAC が問題解決のために有効化したアカウントがある場合はすべて無効にしてください。

TAC ユーザが作成したアカウントを無効にするには、次の手順を実行します。

1. 有効なユーザー ID とパスワードを使用して、Director TUI にログインします。
2. [System Accounts] の **b** を入力します。
3. [Enable/Disable all users created by the TAC user] の **c** を入力します( [図 4\(79 ページ\)](#) )。
4. **a** または **b** を入力します。

システム アカウントに関する情報

図 4 TAC ユーザーによって作成されたすべてのユーザーの無効化



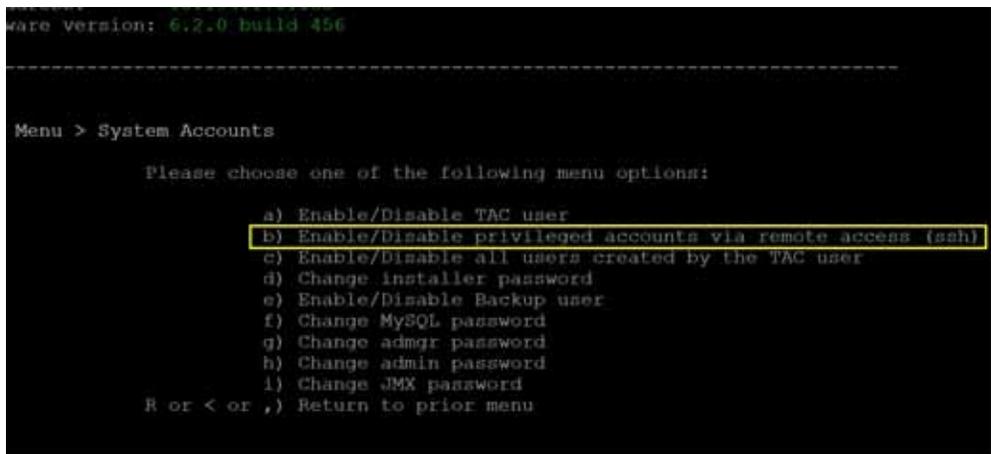
## リモート アクセス(SSH)による特権アカウントの有効化/無効化

セキュリティを強化するために、アカウントへのリモート アクセスを無効にしてください。

SSH によるリモート アクセスを無効にするには、次の手順を実行します。

1. 有効なユーザー ID とパスワードを使用して、Director TUI にログインします。
2. [System Accounts] の **b** を入力します。
3. [Enable/Disable privileged accounts via remote access ssh] の **b** を入力します( [図 4\(79 ページ\)](#) )。
4. **a** または **b** を入力します。

図 5 リモート アクセスによる特権アカウントの無効化



## システム アカウントのパスワードの変更方法

システム アカウントのパスワードを Cisco Vision Dynamic Signage Director のデフォルトから変更するには、TUI を使用します。

**注:** TUI メニュー内を移動するには、移動先のメニュー領域に対応する文字 (a、b、c など) を入力して、Enter を押す必要があります。他のメニューに戻るには、指定されたいずれかのキーを使用してメニュー階層から前のメニューに戻る必要があります。

**システム アカウントのパスワードを変更する手順は次のとおりです。**

1. Cisco Vision Dynamic Signage Director で、次の手順に従って TUI にログインします。
  - a. 直接接続しているコンソールを使用するか、または Cisco Vision Dynamic Signage Director ネットワークに接続しているラップトップ コンピュータから SSH クライアントを使用し、サーバーの IP アドレスを使用してプライマリ Cisco Vision Dynamic Signage Director サーバーへのセキュア ログインを実行します。
  - b. ログイン プロンプトが表示されたら「インストール担当者」のユーザ ID を入力して続行し、パスワード プロンプトでインストール担当者のパスワードを入力します。
2. メイン メニューで、[System Accounts] に移動します。
3. パスワードを変更するシステム アカウントを選択します。
4. プロンプトで、新しいパスワードを入力します。
5. 確認のプロンプトが表示されたら、パスワードを再入力します。
6. 任意のキーを押して [System Accounts] メニューに戻ります。
7. メイン メニューに戻って TUI を終了します。